

カテーテル治療で入院される患者さんへ【3日間入院】

様

入院から退院までの予定

※この予定表は、おおよその目安です。
患者さんの状態等により、予定が変更になることもありますので、ご了承ください。
なお、わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

患者番号:

主治医:

	月 日 入院当日(治療前日)	2日目(治療前)	月 日 2日目(治療後)	月 日 3日目
普通の経過	治療までの内容が分かる 	治療までの内容がわかる	カテーテル後、穿刺部の出血・胸部症状がない 治療後はCCU(集中治療室)に部屋を移動します 	穿刺部に問題がない(出血など)、胸部症状がない 検査結果に問題がない (退院が1日延び、点滴を継続することがあります)
診察	胸に心臓に動きをみるコードをつけます(検査後のこともあります) 体温、血圧、脈拍数の測定をします 足の動脈の状態を調べます 	朝、カテ室へ入室する前に体温、血圧、脈拍数を測定します 	看護師が頻回に検温をします 胸に心臓の動きをみるコード(心電図)をつけます 治療後、病室に戻りましたら心電図をとります 	朝、心電図、胸部レントゲン、採血をします 
処置 投薬 治療	いつも飲んでる薬を確認し、一旦預かります 手や足の動脈の状態を調べ、印をつけます 足の付け根の毛を剃ります 左腕に点滴を入れ、点滴を開始します 	検査着とT字帯に着替え、入れ歯など外して下さい 検査の約1時間前に看護師が安定剤をお持ちします (内服しないこともあります) 足からの方:尿の管を入れることがあります 時間になりましたら車椅子又はストレッチャーで検査室までお連れし 	点滴は翌日まであります  【手からの場合】手首をバンドで圧迫し、曲がらないよう固定します 看護師が時間でバンドの圧迫を緩めます 看護師が外すまでは外してしまわないように気をつけて下さい 【足からの場合】足の付け根の動脈の管を抜いたところを6時間圧迫止血します 体の向き変えはお手伝いします 眠れない、痛みが強い時はお薬をお出ししますので遠慮なくお知らせ下さい 【動脈の管が入っている場合】持続的に血圧測定できるようにラインをつなぐ場合や帰室後抜去する場合があります 	絆創膏は退院翌日から剥がして構いません (無理に剥がさず自然に剥がれるようにして下さい) 点滴は退院が決定するまで行います 
説明/指導	治療について説明があります(入院前外来でされた方はありません) 入院中の予定について説明があります 18時~カフェイン摂取禁になることを説明し食札をかけます 	検査の準備、流れについて説明をします 	結果の説明があります(退院前に行う場合もあります)  安静度について説明があります 	薬について説明があります(必要な方のみ) 食生活について説明があります(必要な方のみ)  退院後の日常生活の注意について説明があります エクソシールという止血器材を使用した場合は、パンフレットを使って注意点について説明があります 会計票、内服薬をお渡しします
トイレ	制限はありません 	制限はありません 検査前にトイレを済ませて下さい 尿の管を入れる場合があります 	【手からの場合】帰室1時間後からトイレまで歩行できます 【足からの場合】管または尿器で行います 安静中はベッド上、またはベッド横でおこないます 	制限はありません 
安静	制限はありません 点滴開始後は点滴の管に気をつけて動いて下さい 	制限はありません 点滴の管に気をつけて動いて下さい 	【手からの場合】帰室後1時間はベッド上安静です 手は出来る限り安静にして下さい  【足からの場合】帰室3時間は絶対安静  3時間後頭を30度上げることが出来ます  6時間後に医師が足の付け根の固定を外し、問題なければ動けます。 	病棟内自由に歩行できます 検査結果などに応じ、医師の指示があれば説明します 
食事	18時~カフェイン摂取禁になります	カフェインは禁止中です 午前予定の場合は、起床後から飲んだり食べたりできません 午後予定の場合は、朝食後から飲んだり食べたりできません 	帰室後1時間で水が飲めます(カフェイン摂取可となります) 帰室後2時間で食事ができます 食事はおにぎりが出ます(起き上がれない場合はお手伝いします) 	普通の食事ができます 
入浴	医師の指示でシャワーに入ることは出来ます	入浴、シャワーはできません 体拭きをします 		退院後 タオルで体を拭きます  退院後は入浴ができます 